

祝百年!

TOKUYAMA

(株)トクヤマ100年のあゆみ

周南市の経済を永年牽引している(株)トクヤマが、今年の2月16日で創業100周年を迎えました。

その長い歴史を少し振り返ってみると同時に、これからの(株)トクヤマについてもお話を伺ってきました。

<これまでの歴史>

現在、従業員数約2,000人、グループ企業を合わせると5,000人以上。敷地面積は191万㎡(東京ドーム約38個分)の広さを誇る(株)トクヤマは、大正7年に徳山町(現 周南市)で創業しました。

1918年	ガラスの原料となるソーダ灰の製造販売を行う、日本曹達工業(株)設立
1936年	社名を「徳山曹達(株)」に変更
1938年	セメント事業進出
1960年	セメント事業拡大のため南陽工場完成
1967年	石油化学事業拡大のため東工場開設
1984年	多結晶シリコン事業進出
1985年	ファインケミカル事業拡大のため、鹿島工場開設し関東へ進出
1989年	アメリカ、ドイツに現地法人「トクヤマアメリカ」「トクヤマヨーロッパ」を設立
1994年	社名を「(株)トクヤマ」に変更
2018年	創業100周年を迎える

輸入品に依存していたガラスや洗剤の原料となるソーダ灰(炭酸ナトリウム)の国産化を目指し、1918年2月16日に創業されました。

創業者の岩井勝次郎氏は明治・大正時代の実業家で、徳山製造所本事務所前には、創業50周年の時に建てられた胸像があります。



ソーダ灰事業の副産物を生かした湿式法によるセメント製造を開始しました。

創業当時より、廃棄物は社外には出さないという思いがあったそうです。事業をするうえで避けられない副産物を有効活用することで、少しでも無駄を無くし、さらに環境にも配慮できるよう考えられたんですね。

(株)トクヤマのロゴマークって!?

1994年に社名を「(株)トクヤマ」に変更した際に今のロゴマークになったそうです。中心の円は(株)トクヤマ、右上と下の小さい円は他産業、左上の小さいオレンジの円は先端産業を表し、(株)トクヤマ事業領域である「化学と他産業との融合」を表現しています。



地域の皆様に支えていただき、100周年を迎えることができました。これからも地域の皆様と共に歩んでまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

<主な事業活動>

(株)トクヤマの主な製品をご紹介します!

●化成品部門

ソーダ灰→ガラス、洗剤、重曹になります
塩化カルシウム→融雪剤(今年は雪が多く、フル生産だったそうです)

(株)トクヤマが国内で唯一製造!



●特殊品部門

多結晶シリコン→パソコンやスマホのICチップになります。
窒化アルミニウム→パソコンやスマホの放熱材です。

生産量国内でトップ!



●セメント部門

生コンクリートなど。

世界のシェア75%を独占!



●ライフアメニティ部門

微多孔質フィルム→紙おむつのバックシートです。
※蒸れないのに漏れない! 通気性フィルムです。

<これがトクヤマ魂!!>

存在意義

化学を通じて暮らしに役立つ価値を創造する

目指す姿

量から質へ(先端材料世界トップ/伝統事業は日本トップ)

価値観

顧客満足が利益の源泉・目線はより広くより高く・前任を超える人材たれ・誠実、根気、遊び心

<地域に愛される(株)トクヤマ>

【夏まつりミコシ競演2連覇!】

徳山夏まつりのメインであるミコシ競演では、昨年に続き優勝(周南市長賞)に輝きました。また、乙女たちの綱引き大会にも参加していただきました。抜群のチームワークと威勢の良さで、毎年祭りを盛り上げていただいています!



【産業観光ツアー】

商工会議所が主催する地域活性化事業として、一般地域住民の方々に工場施設見学を実施する産業観光ツアーにご協力いただいています。特に塩山は、参加者から毎回好評です!



■DATA

【住所】周南市御影町1-1
【TEL】0834-34-2000
【FAX】0834-33-3790
【HP】http://www.tokuyama.co.jp/